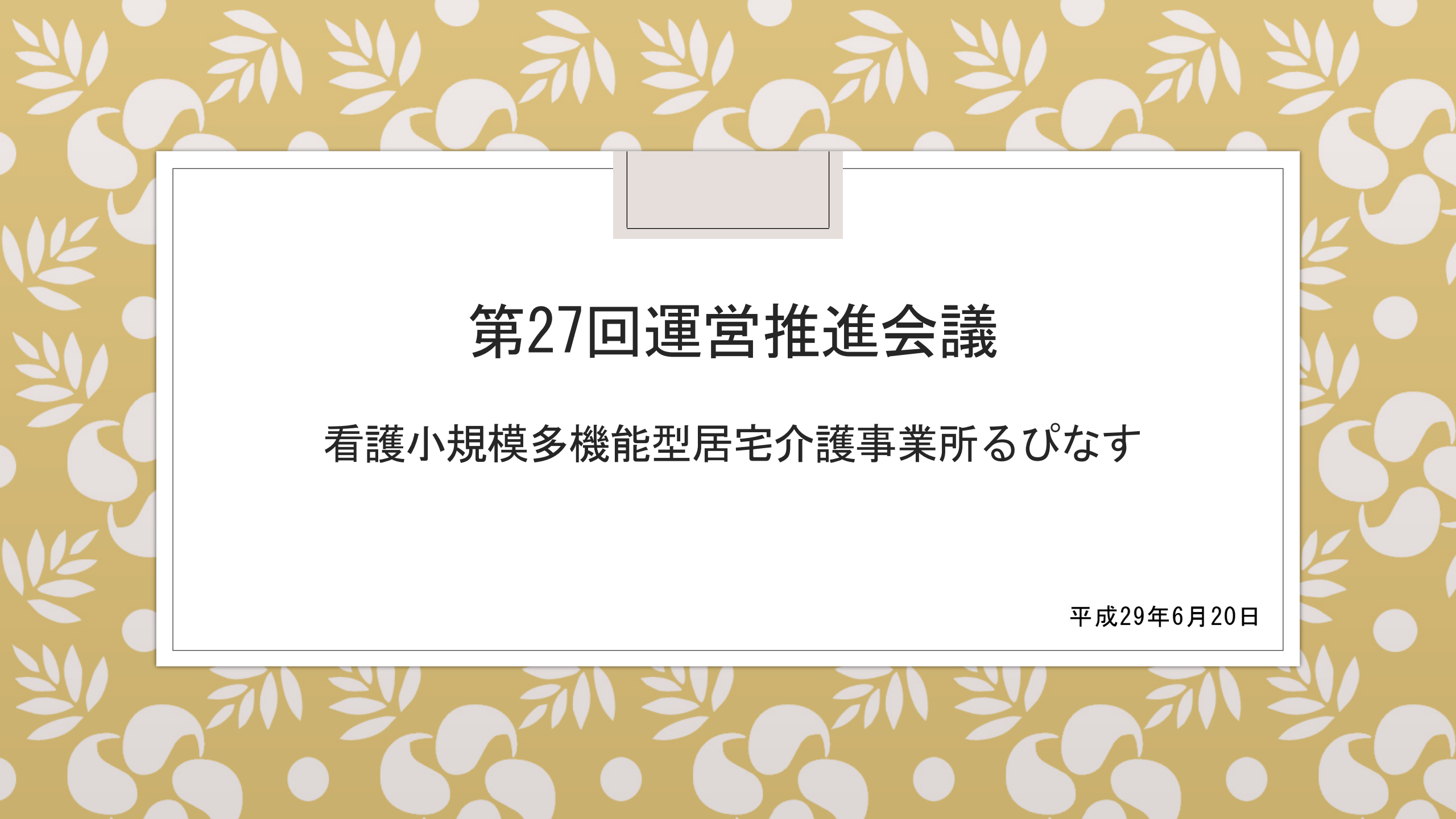




# 第27回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所るぴなす

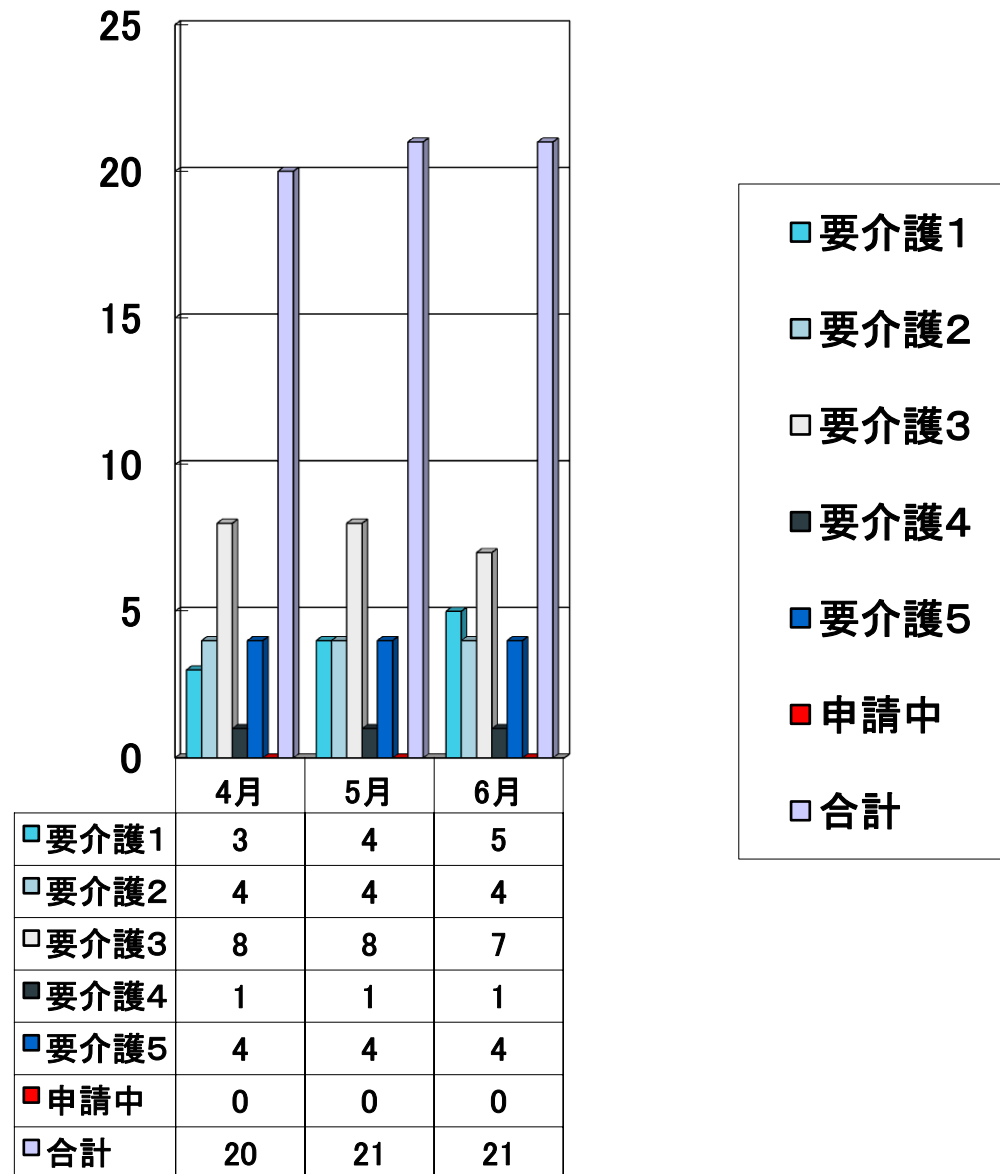
平成29年6月20日

## 第27回運営推進会議

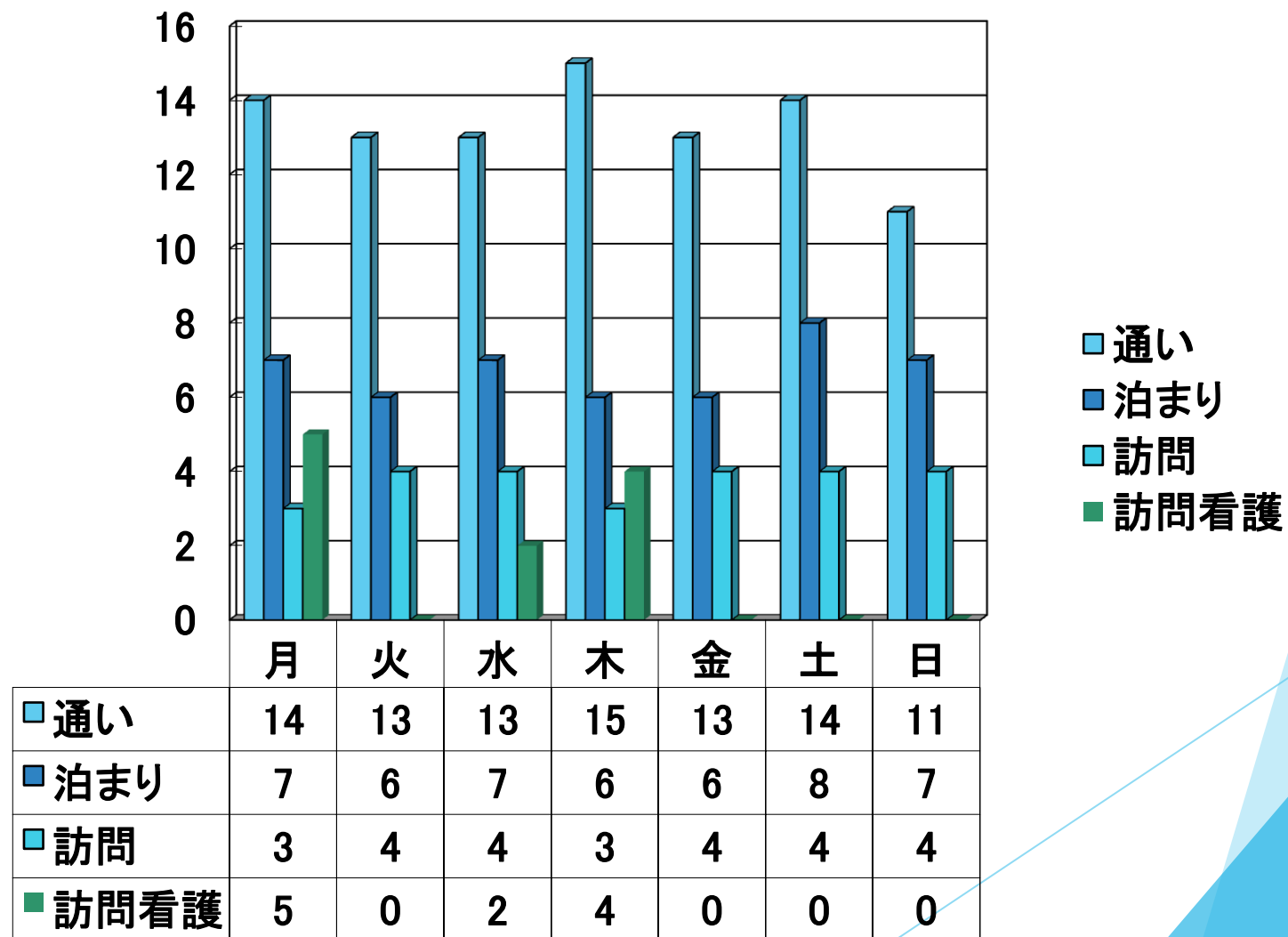
- るぴなすご利用者現況報告
- 新規ご利用者紹介
- 活動報告
- その他質疑応答・要望等

# 登録利用者数

## 平成29年4月～平成29年6月



# 平成29年6月 曜日別利用者数



## <新規ご利用者紹介>

- I・Y様 男性 75歳 要介護1 ショートステイ  
入所中の義母と二人暮らし食道癌術後 腸瘻増設、  
食道外瘻チューブありH29.4.8退院し、自宅で生活す  
るにあたり、一人では困難な入浴、ガーゼ交換、医療  
面の管理ができるよう、通い、訪問、訪問看護を組み  
合わせて利用。

## <新規ご利用者紹介>

- K・T様 女性 86歳 要介護1 養子の甥と二人暮らし  
大動脈弁狭窄，慢性心不全，腎不全，認知症  
H29.5.25退院し、自宅で生活するにあたり、服薬管理，医療面の管理，入浴，掃除，緊急時の対応が必要な為、訪問，訪問看護を利用。通いでの入浴を計画し一回利用したが、ご本人希望されず、訪問での入浴に変更。

## <新規ご利用者紹介>

○O・K様 女性 79歳 要介護1  
夫, 長男と三人暮らし

脳出血後遺症による右上下肢麻痺, 失語症  
H29.6.1～、入浴の介助をしていた夫が体  
調不良の為、入浴の時間のみ通い利用。

# 消防避難訓練

- ＜日 時＞ 平成29年6月15日（木） 14：00～14：40
- ＜場 所＞ るびなす屋内から駐車場へ避難
- ＜実施内容＞
- ・ 昼間想定避難訓練・・・初期消火， 119番通報， 避難誘導
  - ・ 水消火器を使用した消火訓練（水消火器は消防署より、3本借用）
- ＜想定時刻＞ 14：00
- ＜参加者＞
- ・ 看護小規模多機能 利用者14名 職員9名 ・ 厨房1名
  - ・ デイサービス 利用者7名 職員2名 ・ 総務1名 ・ 斎藤先生
  - ・ 地域の方12名 ・ 防災委員3名 ・ ボランティア2名 計52名

＜実施計画＞ 火災発生。火災報知器を鳴らす。火災が発生したことを周りの人に知らせる。

直ちに119番通報するとともに、初期消火，避難誘導、屋外へ避難する。

地域の方には、玄関から駐車場までの誘導と避難後の見守りを  
お願いし協力して避難する。避難終了後、水消火器を使用し消火  
訓練を行う。

# 消防避難訓練

## ＜反省点＞

### 【看護小規模】

- ・歩くのが不安定でゆっくりな方は、車椅子に乗った方が良かったので車椅子で外まで送り車椅子を屋内に戻し、別の方に乘ってもらえると良かった。
- ・利用者様への声を大きく出し、声掛けをしっかりとすれば良かった。職員の声掛けが足りなかった。
- ・臥床されていた利用者様が靴を履かずに外まで出てきて、外で靴を履く介助をしていたので危ないと思った。
- ・フットレストが外れたまま外まで避難していたので、危ないと思った。
- ・鼻口を塞ぐタオルは出したが、避難する時に配るのを忘れてしまった。
- ・火災でなく訓練なので「起きたくない」と言われ、移乗するのに時間がかかった。
- ・ピストンでの避難誘導の仕方がうまく行かない。
- ・避難誘導の動き方をわかる職員が、迷っている職員にどう動けばよいか声に出し、連携しないといけない。
- ・窓、戸は閉める事が出来た。残っている人がいないか声掛けし合えた。
- ・地域の方は、外で「るびなすが火事だ」と声を出し、積極的に誘導に参加して下さった。

# 消防避難訓練

## 【デイサービス】

- ・避難口で大きな声でわかりやすい声掛けを行えたことで利用者様達が出口付近にすぐに集まることができ、スムーズに避難することができた。
- ・以前から練習していたこともあり、車椅子の利用者様を乗せたまま段差部分でもしっかりと介助ができたことが良かった。
- ・職員同士の声掛けが足りなかった、職員全体が誰がどこにいるなどの状況を把握できるような声掛けを心掛ける。
- ・利用者様の口に当てるタオルは最初に渡してから次の行動に移る。
- ・デイサービスでも避難セットを用意しておけば良かった。
- ・どこから火事が発生しているのかわからなかった利用者様がほとんどだった。職員内でもあらかじめ厨房からの発生と知らせがあったのですぐに避難することが出来たが、初期消火に「〇〇から火事だ。」という声があると状況が具体的に把握できるかなと思った。

# 議事録

開催日時：平成29年6月21日(金) 18:00～19:00

出席者：自治会長・目黒様，民生委員・大嶋様，地域包括センター姥ヶ山・2名

看護小規模ご利用者ご家族

法人代表・斎藤先生，法人総務・物江，看護小規模管理者・小林

## 1 斎藤先生より

5/26の参議院で改正介護保険法が通り、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも過ごせるようにする地域包括ケアシステムがあり、そこから、高齢者の家に訪問した時に困っている家族がいれば他人事でなく我が事として相談する仕組みを作るようになっていきます。24時間365日やっている看護小規模多機能，小規模多機能，定期巡回が元々丸ごと見ているので、これらを普及しましょう，相談する場所となって、地域の中の自治会，子ども会，PTA，コミ協、それぞれ良い事を行っているのでくっつける役をする，高齢者のみならず、子ども，障がい者，生活困窮者など支援を必要とする全ての人々を地域で丸ごと我がごととして見ましょう、というものです。この会議も地域のこともお話頂ければ、良い場になると思います。地域の皆さんでお互い協力して解決していきましょう。高齢者が増え穏やかで、昔のように自宅で看取りをし、死は特別な事でなく身近なこととして、地域の中で見て行くようになっていきます。

# 議事録

## 2、看護小規模多機能ご利用者現況報告

- ・登録利用者数

4月1名増、5月1名減、1名増、6月1名増  
要介護1の方が増え、平均世介護度2.76となった。

- ・曜日別利用者数

週によって、通いも泊りの満員になる日もある。訪問回数が増えている。

## 3、新規ご利用者紹介

- ・新規3名の紹介

その方の生活スタイルに合わせて、柔軟にその方に必要な支援を行い、何かあった時にも対応できるようにしています。

## 4、消防避難訓練の報告

- ・6/15(木)14:00～昼間想定避難訓練，通報訓練，消火訓練

地域の方にはご協力頂き、自治会長からはお話を頂きありがとうございました。全員が駐車場へ避難した後、水消火器を使用し、利用者様にも参加して頂き消火訓練を行いました。

# 議事録

訓練を行うたびに新たな反省点が出て来るので、繰り返し訓練していく必要があります。  
今後、夜間想定避難訓練と災害時のことも考えて行かなければならないので、自治会の方からも協力をお願いします。

(ご意見)

- ・靴を履かずに出て来られた方がいて、外で履くのは大変だった。
- ・車いすのフットレストを外して出て来られた方がいて危ないと思った。
- ・実際、煙が充満してやられる事が多いので、濡れタオルで予防すると良い。夜間は夜勤者一名なので、まずは濡れタオルを配ると、それで助かる場合もあるかも知れない。

## 5、活動報告

○行事、日頃の様子をパワーポイントで写真を見て頂きながら報告する。

- ・お花見・・・桜を見に、桜ヶ丘公園、スポーツ公園へ行きました。
- ・5月行事「あなたの〇〇したいはなんですか？」・・・希望をとり選択して頂き、3コースに分かれて出掛けました。

① ドライブコース 萬代橋、みなと工房、みなとぴあで甘味を食べおみやげを買ったり、風景を楽しみました。

① 食事コース イオンフードコートで食べたい物を選んで召し上がっていました。

② 買い物コース アピタへ仲の良いボランティア様に同行して頂き、服選びを手伝って頂きました。

# 議事録

- ・誕生日のケーキ作り・・・ご自分でクリームを絞ったりポッキー等で飾りをしました。
- ・牛乳パック積み・・・普段座っていることが多い方も自然と立ち上がる、手を伸ばすなど、生活リハビリになっています。
- ・体操・・・100歳のY様は、毎日の日課として体操を頑張っています。
- ・お誕生会・・・4月は6名、6月は2名のお祝いをしました。

## 6、その他、地域のことやご意見等

- ・地域包括支援センターでは総合事業の新規の相談が多く忙しく、本来のケア会議や医療連携までなかなか手が回らない状況。
- ・丸ごと会議をまた開催したい。地域包括支援センターにもご協力いただきたい。  
法律は4月からだが、高志は始めている。8/10厚生省社会援護局から来て頂き、市の職員と研修会をします。
- ・人口が減りお年寄りが増えていくが、お年寄りと子どもがお互いに見守り合う穏やかな温かい社会ができる兆しというのは良い事。保育も介護も人材確保が必要。
- ・るぴなすにはどのようなボランティアさんがいますか？  
→掃除とお話し相手、囲碁、お祭りのお手伝い、踊りや歌の披露など。ボランティア委員会が中心となり、計画している。
- ・小学校のボランティアでは、あさがお植え、新1年生へ学校への行き方を教える、夏休みの山登り、野菜を作って売ったなど聞いている。

# 議事録

- ・以前、母に会いに行った時、テレビの音量が小さくて、聞こえているのか疑問に思った。  
また、番組内容もゴルフが流れており、誰も見ておらず、見たいものを見れた方が良かったと思った。見ながら会話ができると楽しいのではと思う。  
→テレビもうまく利用できるといいですね。お聞きしながら対応できるといいですね。
- ・家の母親はテレビはただ見ているだけなので特に意見はありません。
  - ・介護度1～5とあるが、どのように決まるのか？  
→調査員による調査結果、医師の意見書、認定審査会で判定します。生活する為のどのくらい介護の手間が必要かを見ています。
  - ・振り込め詐欺が続けざまに起こっている。状況型が多く、直接持って来るように言われ騙され持って行ってしまう。大丈夫と言っている女性が多く騙されている。携帯電話の番号が変わったよ、電車で忘れて大変、孫の名前を言う等、巧みに騙してくるので要注意。
  - ・中央区役所がNEXT21にお盆頃移動。新潟市のだ真ん中を活性化させようとしている。
- ・新潟東警察署9/1～移動。高志は江南警察署から新潟警察署の管轄となる。場所は元東警察署。協会・団体も同時に変わることになる、このような動きがあります。
- ・自治会へ、学校から行事は何かあるかとの問い合わせがあります。防災訓練はどうしようか、毎回同じではなあと考えている。要援護者へは、自治会でも担当を決め声掛け顔つなぎしています。山コミのお互いさまネットワークのようなものですが、そこではボランティアを集めていますが遠慮され要請が来ない状況。草取りや除雪などは当たり前の事としてやるようにしています。



ありがとうございました(\*^\_^\*)